

整形外科後期研修プログラム

I. 目的

運動器系（骨・関節・筋など）の変性疾患ならびに外傷に対する幅広い知識と治療技術を習得し、日常の臨床に臨機応変に対応できる医師を養成する。

II. 研修内容

日本整形外科学会専門医制度による教育研修施設であり、それに準じた各種の整形外科的疾患の診断、保存的および手術的治療、リハビリテーションについての基本的な知識と技術を習得する。

なお、当院としては成人例を主として対象にしているが、大手前整肢学園が併設されているため、肢体不自由児を始めとする小児整形外科症例についての研修も行われる。

III. 到達目標

- 1) 運動器救急疾患・外傷に対応できる基本的診療能力を習得する。
- 2) 適正な診断を行うために、必要な運動器慢性疾患の重要性と特殊性について理解・習得する。
- 3) 運動器疾患の正確な診断と安全な治療を行うために、その基本的手技を習得する。
- 4) 基本的整形外科手術の手技を習得する。
- 5) 運動器疾患に対して理解を深め、必要事項を医療記録に正確に記載できる能力を習得する。
- 6) 学会発表・論文作成などの学術活動に参加する。
- 7) 整形外科専門医を取得するために、教育研修講演を受講する。

IV. 週間スケジュール

	午 前	午 後
月	外来、手術	各種検査、手術
火	カンファレンス、外来、手術	手術
水	外来、手術	各種検査、手術
木	外来、手術（整肢学園）	各種検査、手術
金	抄読会、外来、手術	手術